

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型)

追加型投信／海外／株式 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

愛称：アメリカン・アイドル
(年4回/年1回)

－年4回決算型の第10期分配金のお知らせ－

日頃より『米国イノベーション・ファンド（年4回決算型/年1回決算型）』（愛称：アメリカン・アイドル（年4回/年1回））をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

当ファンドでは7月20日に年4回決算型の第10期決算を行い、基準価額水準、市況動向、分配対象額等を勘案した結果、当期の分配金（税引前、1万口あたり）を以下の通り決定いたしました。

年4回決算型 第10期の分配金（税引き前、1万口あたり） 200円

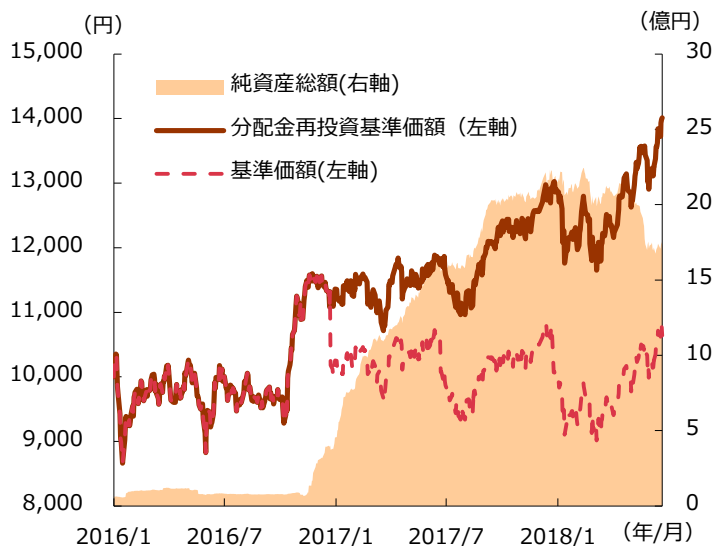
米国の株式市場は、貿易摩擦懸念の広がりや地政学リスク等による短期的なボラティリティの高まりから株価が一時的に下落する局面はあっても、米国景気は拡大基調を維持しており個別企業のファンダメンタルズを評価した買いが下値を支えています。これを受け、当ファンドの基準価額も堅調に推移しています。

今後の分配金については、基準価額水準、市況動向、分配対象額等を勘案し、決算の都度決定いたします。

※分配対象額が少額な場合等には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

<基準価額等の推移 設定日（2016年1月29日）～2018年7月20日>

<年4回決算型>



■基準価額・純資産総額

基準価額	10,642円
純資産総額	17.2億円

(2018年7月20日現在)

■騰落率

設定来騰落率	40.1%
--------	-------

(2018年7月20日現在)

■分配金推移

決算	分配金
第7期(2017/10)	200円
第8期(2018/1)	800円
第9期(2018/4)	0円
第10期(2018/7)	200円
設定来	2,900円

※基準価額は信託報酬控除後のものです。 ※分配金再投資基準価額および騰落率は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示。 ※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。 ※上記データは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

4ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください。

1/6

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型) 愛称：アメリカン・アイドル (年4回/年1回)

<今後の見通しと運用方針>

米国株式市場は6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）後に下落していますが、利上げは米国経済の力強い成長を反映したもので、歴史的に見ても金利上昇局面では中小型成長株は好調に推移してきたことから、当ファンドでは組入銘柄を大きく入れ替える予定はありません。また、足元で米中貿易摩擦への警戒感が強まっているものの、こうしたマクロ要因の影響を受け難く、独自の製品・サービスで市場シェアを拡大しながら業績を伸長できる中小型成長株には、資金流入が継続すると考えています。

例えば、イーグル・ファーマシューティカルズは、救命救急診療、希少疾患やがん治療等で利用される注射剤製品を開発する企業です。同社は、既存薬よりも強力かつ服薬方法が簡単な医薬品を開発することを基本戦略としています。既存薬があることから新規に開発を行う企業は少なく、一方、既存の医薬品情報をもとに臨床試験を行うため開発リスクが低減され、短期間でFDA（米国食品医薬品局）認可が取得可能です。さらに、独占販売期間が長い希少疾患に注力する、あるいは同期間が通常よりも長く認められる方法で治験を行うといった手法を駆使し、独占販売期間の長期化を図っています。主力製品の「Bendeka」も通常よりも3年長い特許期間の継続が決定し、株価は大きく上昇しました。同社のように、個別事由で業績成長を実現し得る成長企業を厳選して投資を行うことで、着実にリターンの獲得を目指す方針です。

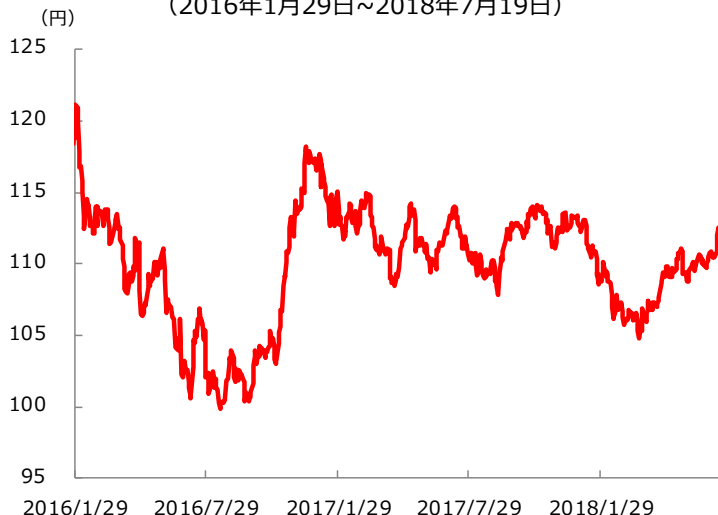
米中小型株指数の推移

(2016年1月29日～2018年7月19日)



米ドル/円の推移

(2016年1月29日～2018年7月19日)



米中小型株指数：ラッセル2500グロース指数（配当込）

※ラッセル2500グロース指数（配当込）は当ファンドのベンチマークではありません。

（出所）Bloomberg

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者（ファンドマネージャー他）の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものでもありません。

4ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください。

2/6

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型) 愛称：アメリカン・アイドル (年4回/年1回)

下記は投資信託における「収益分配金に関する留意事項」を説明するものであり、当ファンドの分配金額や基準価額を示すものではありません。

収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

投資信託の純資産

分配金

(イメージ図)

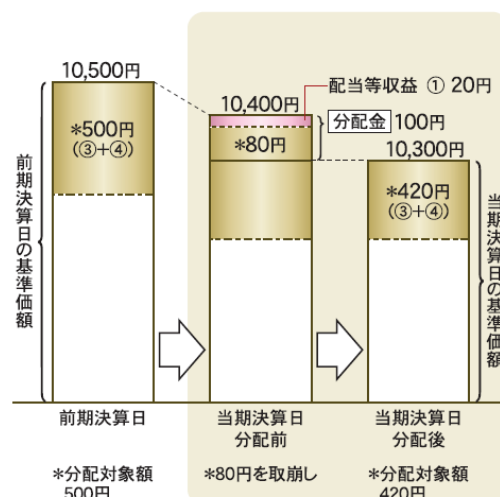
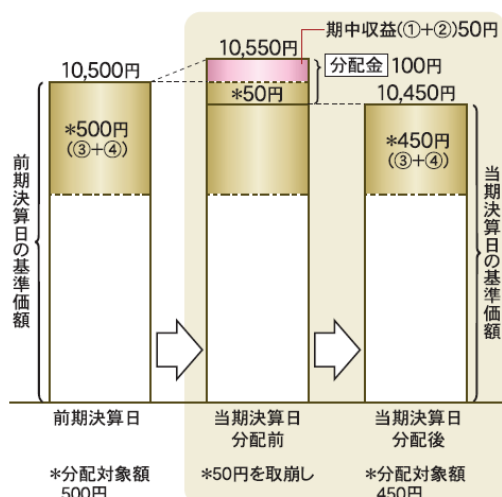
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配金が計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

(イメージ図)

前期決算日から基準価額が上昇した場合

前期決算日から基準価額が下落した場合



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

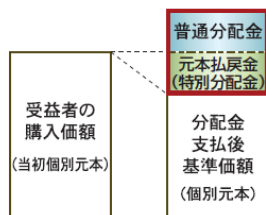
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

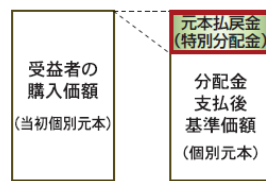
(イメージ図)

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。



普通分配金：個別元本(受益者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

米国イノベーション・ファンド
(年4回決算型/年1回決算型)
愛称：アメリカン・アイドル
(年4回/年1回)

<ファンドの目的>

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

<ファンドの特色>

1. 米国の中小型株を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
 - ・主に米国の金融商品取引所に上場されている中小型株に実質的に投資します。
 - ・ボトムアップアプローチによる企業調査や業界分析などから、革新的な技術やビジネスモデルを有し、高い成長が期待できる銘柄を厳選して投資します。
 - ・原則として、為替ヘッジを行いません。
 - ・当ファンドは、「米国イノベーション・マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
2. マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクへ委託します。
3. 「年4回決算型」と「年1回決算型」からお選びいただけます。
 - [年4回決算型]
 - ・毎年1月、4月、7月、10月の20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。
 - [年1回決算型]
 - ・毎年1月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。
 - ・分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当収益および売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。
 - ・収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。
 - ・将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては、あるいはやむを得ない事情が発生した場合等には、上記のような運用ができない場合があります。

<投資リスク（詳しくは最新の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）>

- 当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
 - 信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
 - 投資信託は預貯金と異なります。
 - お申し込みの際には、販売会社からお渡しします最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
 - 基準価額を変動させる要因として主に、■株価変動に伴うリスク ■為替リスク ■流動性リスク ■信用リスク ■カントリーリスク があります。
- ただし、上記はすべてのリスクを表したものではありません。

4ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください。

4/6

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型) 愛称：アメリカン・アイドル (年4回/年1回)

<ファンドの費用（詳しくは最新の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）>

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料 購入価額に**3.24%(税抜3.0%)**を上限として販売会社毎に定めた率を乗じて得た額とします。
※詳細については、お申込みの各販売会社までお問い合わせください。
購入時手数料は、販売会社による商品・投資環境の説明および情報提供、ならびに販売の事務等の対価です。
- 信託財産留保額 ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬） 毎日、信託財産の純資産総額に**年率2.214%（税抜2.05%）**を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は、「年4回決算型」は毎計算期末または信託終了のときに、「年1回決算型」は毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

<運用管理費用（信託報酬）の配分>

委託会社	年率1.25%（税抜）	ファンドの運用等の対価
販売会社	年率0.75%（税抜）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
受託会社	年率0.05%（税抜）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

※委託会社の報酬には、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクへの投資顧問報酬が含まれます。投資顧問報酬の額は、信託財産に属するマザーファンドの時価総額に対して年0.90%以内の率を乗じて得た金額とし、委託会社が報酬を受け取った後、当該報酬から支払います。

- その他の費用・手数料 財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます。
※監査報酬の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。監査報酬以外の費用等につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型) 愛称：アメリカン・アイドル (年4回/年1回)

<お申込みメモ (詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)>

- 信託期間 2016年1月29日から2026年1月20日(約10年)
- 購入単位 販売会社がそれぞれ定めた単位とします。
※お申込みの販売会社までお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金単位 販売会社がそれぞれ定めた単位とします。
※お申込みの販売会社までお問い合わせください。
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。
- 購入・換金申込 受付不可日 ニューヨーク証券取引所またはニューヨークの銀行の休業日と同日の場合はお申込みできません。
- 決算日 [年4回決算型]
毎年1月、4月、7月、10月の20日(該当日が休業日の場合は翌営業日)
[年1回決算型]
毎年1月20日(該当日が休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 [年4回決算型]
年4回の決算時に分配を行います。
[年1回決算型]
年1回の決算時に分配を行います。

<投資信託に関する留意点>

- 投資信託をご購入の際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。
投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の本支店等にご用意しております。
- 投資信託は、元本保証、利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

<委託会社およびその他の関係法人>

- 委託会社(ファンドの運用の指図を行う者)
大和住銀投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
- 受託会社(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)
株式会社りそな銀行
- 販売会社

取扱販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
今村証券株式会社(※1)	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○		
株式会社近畿大阪銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○		
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○	○	
日の出証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第31号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○	○	

(※1)年4回決算型のみのお取り扱いとなります。

(50音順)

4ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください。

6/6

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。